

復興支援ニュース

Vol. 102

令和2年2月号

宮城県東部保健福祉事務所
(石巻保健所)

今月の表紙 - cover -

東松島市

「めんどくしえ おのくん」

東松島市陸前小野駅前仮設住宅（現：空の駅）の女性たちが作る、靴下の人形。

東松島を知ってほしい、来てほしい、そんな願いが込められたおのくんは、多くの「里親」に引き取られ、おのくんを通じた人々の交流が広がっている。

め めんどくしえ、と感謝を込めて。
～ おのくんに込められたお母さんたちの想い～

「最初は、めんどくしえって言いながら縫っていたのよ」そんな言葉とは裏腹に、棚に並べられた人形たちからは、それぞれに込められた愛情が伝わってくる。

震災後、仮設住まいとなり時間を持って余していたというお母さんたち。ある日、仮設住宅の子どもに贈られたソックモンキーを見て、「自分たちも作ってみよう」と作り始めたのが、おのくん誕生のきっかけだ。

「めんどくしえ、ってぶっきらぼうに聞こえるけれど、面倒をおかけして、ありがとうって意味もある。感謝の心もちちゃんと持っているの」新たなおのくんを縫いながら、お母さんは優しく微笑んだ。今もお、おのくんを求めてやってくる人は絶えないという。

めんどくしえ、と感謝を込めて。お母さんたちの想いは、今もたくさんの人に届いている。

事務所からのお知らせ

◆石巻圏域新型インフルエンザ対応訓練を実施しました

1月17日（金）、石巻保健所、石巻市立病院、女川町地域医療センター及び石巻赤十字病院との合同で、新型インフルエンザに対する対応訓練を実施しました。

訓練の内容は、日本国内で新型インフルエンザ患者の発生の可能性がある状況の中で、医療機関に新型インフルエンザの発症が疑われる患者が来院したという想定のもと、各訓練実施機関が、患者役に対して「実



際に対応する場所」で、「実際と同じ対応」を行うといったものであり、訓練参加者の皆の顔は真剣そのもので、実戦さながらといったものとなりました。

石巻保健所は、新型インフルエンザを始めとした、新たな感染症に対して最善の対応を行うために、今後も関係機関と情報共有や訓練を重ねてまいります。

（担当：企画総務班 電話0225-95-1416）

（担当：疾病対策班 電話0225-95-1430）

◆石巻管内 インフルエンザ警報継続中です

2月になり、ますます寒さが身にしみる季節となりました。

石巻管内ではインフルエンザが流行しており、さらなる感染拡大の可能性もありますので、しっかり対策を取っていきましょう。



【インフルエンザ予防対策】

1. 外出後は必ず手洗い
2. 咳エチケットを心がける
3. なるべく人混みをさける

* 咳エチケットとは？

マスクの着用、咳やくしゃみをする時はティッシュなどで口と鼻を覆い、人に向けてしない。

（担当：疾病対策班 電話：0225-95-1430）

◆ひとりで悩まずに 「こころの相談」してみませんか

眠れない、気分が落ち込む、アルコールがやめられない、家族が引きこもっている…などでお悩みの方に、当所では「こころの相談」を行っています。予約制ですので、まずは当所までご連絡ください。

（担当：母子・障害班 電話：0225-95-1431）

内容	相談日	場所
精神保健福祉相談	3月11日(水)	石巻合同庁舎
アルコール相談	3月13日(金)	石巻合同庁舎
思春期・ひきこもり相談	3月18日(水)	石巻合同庁舎

<問合せ先>

宮城県東部保健福祉事務所（石巻保健所）

復興支援情報発信チーム

HP：<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-hc/>

Tel：0225-95-1416（代表） Fax：0225-94-8982

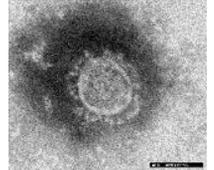
新型コロナウイルスに関するお知らせ

R1.2.20版

昨年末より中国湖北省武漢市から「新型コロナウイルス関連肺炎」の集団発生が報告されており、国内でも感染者が複数確認されています。

◆ 新型コロナウイルスって？

コロナウイルスは、風邪を引き起こすウイルスの代表格ですが、一部では中東呼吸器症候群（MERS）や重症急性呼吸器症候群（SARS）など重症化することがあります。今回のウイルスは新しいタイプで、まだ全容は分かっていません。



【提供：国立感染症研究所】

◆ ヒトからヒトへ移るの？

中国湖北省では、ヒトからヒトへの断続的な感染（ヒト→ヒト感染）が起きているとされています。国内では現時点で感染したヒトは報告されていますが、地域でヒト→ヒト感染が起きている状況にはありません。

◆ 何を介して移るの？

せきなどの呼吸器症状が主であることから、ウイルスを含むせきやくしゃみを介して周囲に広まると考えられます。

◆ 予防方法は？

原則、季節性インフルエンザ対策と同じです。流水とせっけんでの手洗いが重要です。近くに水場がない場合は、アルコール消毒で代用も可能です。せきやくしゃみがでるときは、ティッシュなどで鼻や口元を覆う「せきエチケット」も必要です。



◆ どのような場合に対応が必要なの？

次の場合は、専用の「一般電話相談窓口」にご連絡ください。「中国湖北省及び浙江省から入国して2週間以内で、発熱やせきなどの呼吸器症状がある」「同湖北省及び浙江省から入国した人と2週間以内に接触し、発熱やせきなどの呼吸器症状がある」。診察が必要な場合は、保健所が指定した医療機関を受診していただきます。

◆ どこに相談すればよいの？

県で「一般電話相談窓口」を設置しました。下記に記載の電話番号へご相談ください。事態が刻々と変化することも想定されます。最新の正しい情報は、下記のQRコードを元に、厚生労働省の特設ホームページを確認願います。

宮城県の相談窓口

新型コロナウイルス感染症に関する一般電話相談窓口
(コールセンター)
電話：022-211-3883
(受付時間 9時～21時)

厚生労働省ホームページ

新型コロナウイルス感染症について
※このQRコードを読み取りますと閲覧できます

